

# 祥平塾 新型コロナウイルス感染症対策

※職員(係)の指示に従わない方は、活動途中でもご退出いただき、返金はできないこととする。

## 基本的対策…合気道、習字、坐禅会 全ての活動に共通する対策

- マスクは常時着用する。
- 自宅で事前に体温測定を行う。発熱や風邪症状のある方、体調不良の方の参加はご遠慮いただく。また、同居している方に同症状がある場合も参加はご遠慮いただく。
- 勤務先や学校など、自身の関係組織内で感染があった場合、参加はご遠慮いただく。
- トイレ・更衣室・シャワー室の利用は原則禁止する。使用が必要な場合は職員(係)に報告する。
- 更衣室利用を避けるため、動きやすい服装で来場、終了後速やかに退出する。
- 常に窓・扉を開けて換気を行う。
- 活動前後は必ず手洗い消毒をする。
- 周囲の人との間隔をとる。⇒別紙ガイドラインご参照ください。
- タオル・飲み物は各自で用意し、共有は禁止とする。
- 必要な水分補給を除いて、道場内での飲食は禁止とする。
- 必要な道具(武器類、習字道具、坐布など)は原則、各自で用意する。
- 参加者同士の接触、大きな声での発生や挨拶、無駄なおしゃべりは行わない。
- 新型コロナウイルス感染症に感染した場合、祥平塾本部まで速やかに報告する。

## 参加方法・支払い方法

- 祥平塾会員以外の方の参加はご遠慮いただく。
- 参加できる稽古は原則、所属道場のみの稽古とする。
- 稽古に参加する場合は祥平塾事務局に電話、メール等での予約制とする。予約のない方の参加はお断りさせていただきます。
- 原則、事前の振込や口座引落などの非接触型の支払いが望ましいが、現金払いの場合は釣銭のやり取りの無いようにする。

## 道場来場時の対策

- 入口に密集しないようにする。
- 手指消毒を行う。
- 健康調査(体温・体調など)、行動調査(県外への移動など)を行い、参加者記録を残す。

## 合気道・習字・坐禅会の活動中の対策

- 活動は60分以内で行う。
- 活動中、接触のないよう注意し、人との距離、間隔を確保する。⇒別紙ガイドラインご参照ください。
- 合気道稽古内容は、準備運動、受け身、単独動作、武器の素振り、ストレッチ、座学のみとし、相手と組んでの技など通常稽古は行わない。⇒別紙ガイドラインにて段階をご確認ください。
- 道具(武器、習字道具、坐布など)は各自が用意し、道場の備品は原則使用禁止とするが、使用した場合は終了後消毒する。
- 坐禅会では、般若心経冊子の使用を避けるため、事前に般若心経のコピーを坐る位置に置いておく。コピーは各自持って帰る。

## 稽古終了後の対策

- 活動終了後は手洗いを済ませ、速やかに退出する。
- 掃除・消毒は職員(係)が行う。
- 道場退出後に外でグループになって話し込んだりすることは控えていただく。